

第52回HBC少年少女合唱団 定期演奏会



HBC少年少女合唱団は、HBC北海道放送が開局間もなく発足させた「HBC児童合唱団」を母体として、1965年（昭和40年）に創立され、今年53周年を迎えました。民間の放送局が企画・運営する合唱団としては、国内でもっとも長い歴史を誇っています。

HBC少年少女合唱団の活動は多岐にわたります。毎年の恒例となった1月の「ニューイヤーコンサート」、8月の「サマーコンサート」出演のほか、「宮様スキー大会国際競技会式典」への賛助出演、「札幌市平和のつどい」への参加、今年8月には「北海道150年記念式典」でも歌声を披露しました。さらには札幌交響楽団や二期会などの演奏会への出演、慰問演奏会にも精力的に取り組んでいます。

近年はコンクール等への参加も積極的に行っています。「北海道合唱コンクール」にはシニアクラスが大学職場一般部門同声合唱の部に出場して、2013年から連続5年金賞を受賞、全日本合唱コンクール全国大会に北海道

代表として参加しています。札幌で行われている「ヴォーカル・アンサンブルコンテスト」にはジュニアクラスが参加しています。「札幌市民芸術祭」では2000年と2012年に大賞、2008年には奨励賞を受賞しました。

また、テレビ・ラジオのテーマ曲や挿入歌を担当したり、著名アーティストのCDや「平和のメッセージ」合唱曲CDなどでも演奏しています。このような一連の功績が認められ、2015年には札幌市から「札幌芸術賞」を授与されるという栄誉に輝きました。

HBC少年少女合唱団の定期演奏会は今年で52回を数えます。小学4年生から高校3年生までの団員は、定期演奏会に向けて週2回、HBC北海道放送のスタジオで練習に励んでいます。

第52回HBC少年少女合唱団定期演奏会は、新しい札幌文化芸術劇場 hitaruで開催いたします。皆様のご来場を団員一同、心からお待ちしております。



◆ HBC少年少女合唱団講師



指揮者 大木 秀一

国立音楽大学声楽科卒業。多くの二期会主催オペラに出演の他、オペラの指揮としても活動した。これまで数多くの合唱の全国大会に出場、2度の金賞と文部科学大臣賞も受賞している。またHBCシニアを指揮してフィレンツェ国際合唱フェスティバルにおいて全11部門のグランプリに導いている。現在全日本合唱連盟理事・同北海道支部長・札幌合唱連盟理事長・北海道二期会会員・札幌音楽家協議会副会長・札幌市民芸術祭実行委員会合唱部会委員長。



ピアノ 角田 裕美

札幌大谷短期大学音楽科卒業。同専攻科・研究科修了。ピアノを高岡立子、室内楽を徳永二男、故徳永兼一郎他、伴奏法を塚田佳男に師事。ショパン協会主催演奏会、市民ロビーコンサート等ソロ・伴奏・室内楽等幅広く活動。又、各合唱団と共にヨーロッパ・北欧各地で公演。ウィーンにてマスタークラス受講。ノーマン・シェトラー氏に師事。ショパン協会北海道支部、北海道日本歌曲研究会、フーゴ・ヴォルフ協会、札幌音楽家協議会各会員。



指揮者 尾崎 あかり

北海道教育大学札幌校芸術文化課程（声楽専攻）卒業。これまでに声楽を三部安紀子、斉藤みゆき、針生美智子の各女士に師事。数多くの合唱を指揮して全国大会に出場し、金賞を2度受賞。札幌市民芸術祭奨励賞も2度受賞している。現在、HBC少年少女合唱団ジュニアクラスのほか、北海道大学合唱団、ピッコロ・ヴェルデ各指揮者。朝日カルチャーセンター講師、札幌合唱連盟副理事。



ピアノ 豊田 早苗

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ピアノを片岡みどり、松浦豊明、小林仁、北村陽子の諸氏に師事。チェンバロを鍋島元子氏、室内楽・伴奏法を岩崎淑氏に師事。在学中より多数のソロ、室内楽、歌曲、管弦楽伴奏などで活動。大阪・相愛大学音楽教室講師を経て2001年より札幌在住。現在HBC少年少女合唱団ジュニアクラスの他、女声合唱団ピッコロ・ヴェルデ、北海道大学合唱団各ピアニスト。



— この合唱団だから経験できることがたくさんあります —

HBC少年少女合唱団

* TEL 011-232-5842

* ホームページ <http://www.hbc.jp>

* メール utau@hbc.co.jp

● 土曜日の練習は見学ができます。（事前予約）

HBC少年少女合唱団

検索

● 詳しくは、合唱団事務局へ

お気軽にお問い合わせください。



上記QRコードから
お手持ちのスマートフォンや携帯電話でアクセス!!

団員 募集中

HBC JUNIOR CHORUS